

# 進路だより

令和4年12月23日  
兵庫県立姫路聴覚特別支援学校  
進路指導部 発行

令和4年も残すところ約1週間となりました。今年は皆さんにとって、どのような1年だったでしょうか。進路の行事では、10月に高等部1年生全員と2年生の就職希望者に対する就業体験を行いました。今回の進路だよりは、そのまとめを報告します。

## 10月 就業体験のまとめ（高1・高2）

今回も個別面談の希望をもとに実習先を開拓し、下記の県下9ヶ所の事業所や施設で就業体験を受け入れていただきました。製造業を中心にコロナの影響がまだまだ大きく、希望していた実習先が変更になった人もいますが、それぞれの就業体験先で貴重な体験をすることができました。受け入れていただいた実習先からは様々な課題や今後身につけて欲しい力など、具体的なアドバイスもたくさんいただきました。今回の経験を、今後の進路選択に生かして欲しいと思います。

就業体験先	住所	実習内容
SMB Cグリーンサービス(株)神戸業務部	神戸市	事務
(株)エス・アイ	姫路市	PC事務
ロックペイント(株)福崎工場	福崎町	製造補助
(有)輝きケアサポート アンリール	宝塚市	軽作業
(株)ゴトウアズプランニング	姫路市	PC事務
大津ひかり作業所	姫路市	軽作業
住友精密工業(株)	尼崎市	製造
(株)カネカ高砂サービスセンター	高砂市	販売
グローリーフレンドリー(株)	姫路市	清掃

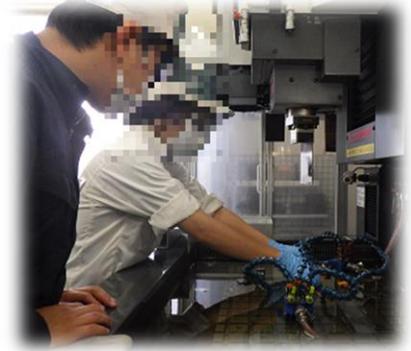
## 生徒の感想より(抜粋)

- 事務職のイメージは、黙々とパソコン画面に向かっての作業なので、腰を痛めるだろうなというものでした。まさにその通りで、火、水曜日あたりからきつかったです。はじめは数字のキーを正しく動かせなかったですが、少しずつ慣れていきました。今回の反省は、難しい漢字の読みと見直し確認が、しっかり出来ていなかったところです。新たな自分の課題を見つけることができました。

- 5日間、楽しく体験できました。初めは緊張しましたが、知っている人もいたので、安心することができました。約9時間の立ち仕事でしたが、足は痛くありませんでした。レジの仕事や、芋掘りの手伝いなど、色々体験しました。小さい子供たちが喜んでいるのを見て、こちらまでうれしい気持ちになりました。
- 初めてのジャンルの仕事内容だったので、体力が持つかどうか、最後までやり切れるかが心配でした。慣れるまで時間はかかりましたが、5日間の実習をやり終えることができて良かったです。直さないといけない所は、考えてから質問することや、指示を最後までしっかり聞くこと、などでした。残り1年、少しずつレベルアップして就職につながるように頑張っていきたいです。
- 自分が思っていたのとは違い、障害者の人たちが普通に仕事をしていました。障害があるので難しく、分からないこともあると思いますが、みんな頑張っていてすごいなと思いました。お互い協力しあって仕事をするのもいいなと思ったし、障害があってもやっていたらいいのなら、このような会社も良いかなと思いました。こういう人たちと仕事ができたらいいなと思いました。
- 航空機用の熱交換器の組立作業をしました。説明は難しくて分かりにくかったですが、社員さんに教えてもらいながら作業をしました。真空炉の温度は300℃以上あって、とても暑かったです。部品のバリ取り作業は紙やすりなどを使ってきれいにしました。確認は大変だったし目が疲れましたが、頑張って仕事できて楽しかったです。
- 初日は職場になじめるかどうか心配でしたが、皆さんが優しく教えて下さり、色々と助けて頂きました。仕事内容はブログを書いたり入力作業をしたりなどで、貴重な経験をすることができて感謝しています。課題としては丁寧すぎてペースが遅くなったことです。自分の課題を次までに修正し、将来に向けて色々学んでいきたいと思いました。
- ミスをなくすことは自分にとっては簡単なことだと思っていましたが、難しかったです。忘れないようにメモを取ることや、時間や周りを見て行動することなど、自分に必要なことが分かった就業体験でした。同じ失敗を繰り返さない工夫をして、今回学んだことを他の職場や将来に活かしていきたいです。

## 実習のひとコマ





## 実習先の評価・課題・アドバイス(抜粋)

- ・聞こえにくいのであれば、それを自分で相手に伝えたり、聞いたことの確認を自分ですることが必要である。
- ・聞き取れていないであろう場面でも返事をしていたので、自分から聞き直すことも必要だと思う。PCのスキルを上げると、より仕事の幅が広がる。
- ・もう少し落ち着いて、余裕を持って作業してほしい。人が説明しているときには、しっかりと最後まで話を聞くことが大切です。
- ・仕事に役立つ資格を取得できると、なお良い。
- ・正確に作業はできるが、作業スピードが遅い。現状の淡々としたペースを上げていくことが必要。仕事量を増やす工夫を考えることが大切。丁寧な作業には、好印象を持った。
- ・基本的な計数を間違えないでほしい。本来の作業は万単位で、数が合わないと困るので。また、他の方も色々な障害を持っているので、怖がらずに自分をアピールしてほしい。手話だけでなく、言葉や筆談を使い、視野を広げて欲しい。
- ・基本的なマナーは問題なし。素直で丁寧、集中力もあって、安心して任せられる人材になれると思う。もう少し質問（指示通りであったとしても確認）を増やすと、指示側の信頼と安心感が増します。

- ・課題は、積極的に発声し、コミュニケーションをとること。お互いに、少し遠慮があったと思う。
- ・誠実、丁寧、素直で礼儀正しく、好印象。将来的に仕事の進捗の把握（時間管理）やオンとオフの切り替え、年代を超えた交流、読書なども必要。集中のあまり、時間ギリギリになることがあったので、時間配分を考えて仕事に取る組むことも大切。

## 受け入れ企業様へ

就業体験を受け入れて頂いた企業や作業所の皆さま、業務ご多用にも関わらず懇切丁寧なご指導をいただきまして誠にありがとうございました。期間中、色々とお迷惑をおかけしたと存じますが、ご指摘頂きました課題をしっかりと受け止め、生徒と共に学習活動に取り組んでいきたいと考えています。今後とも本校の就業体験にご支援、ご理解を賜りますよう、改めてお願い申し上げます。

## 生徒のみなさんへ

就業体験、お疲れさまでした。生徒のみなさんは事前に自分で目標を立てて就業体験に臨みましたが、その目標は達成できたでしょうか。就業体験が終わってから、まもなく2か月となりますが、最近気になっていることがあります。それは、**実習中は「できたこと」が、学校に戻ってくると「できなくなる」(正確には「しなくなる」)**ことです。例えば、つぎのようなことは、できていますか？

- ※ 『 **時間を守る** 』・・・ unnecessary **遅刻**や**欠席**をしていませんか？
- ※ 『 **しっかりメモをして、忘れ物が無いようにする** 』・・・ **提出物の期日**は、守れていますか？
- ※ 『 **集中して課題に取り組む** 』・・・日々、しっかり **学習**できていますか？

高等部の3年間は、本当にあつという間に過ぎてしまいます。この機会に改めて自分の進路について考えて、残りの高校生活を充実したものにしていきましょう。実習を受け入れて下さった企業の方々への感謝の気持ちも忘れずに！

## 今年度末までの進路行事

- ・1月10日（火） 中学部希望者 兵庫模試
  - ・1月14日（土） 高等部進学希望者 進研模試（1年）
  - ・2月～3月中旬 就業体験（高等部2年生・随時）
- いよいよ2年生も卒業後の進路に向けての動きがスタートします。